

る方にすぐに分かるように、また、明るい雰囲気授乳室に改善していきたい。今後は、既に設置している他市での利用状況等を勘案しながら、子育て中の方々の声を聞くなど、授乳室等が必要であると考えられる公共施設等に「赤ちゃん駅」の設置を検討していく。(こども課)

○その他の質問項目

「環境行政について(ごみの減量化について)」ほか

夏の「あっぱれ熊谷流」に対応する、冬の「熊谷流」について

吉原 邦陽 議員

問

①冬の「熊谷流」の取り組み②小・中学校の校庭へのスプリングクラー設置の考え方③現在の整備状況④今後の計画について、それぞれ伺いたい。

答

①本市では、全国から選手が集まる大きなスポーツイベントが開催され、市民によるさまざまな応援活動も展開されていることから、新たなキーワード等を探りながら、冬のコンセプトについても検討を始めている。②土ほこり対策に一定の効果があることができると考えている。③固定式は小学校一校、

移動式は小学校十六校、中学校二校保有し、小学校十一校、中学校一校が使用している。残りの六校はホース等で対応しているため、使用していない。④各学校の使用頻度に差があり、校庭や周辺の状況も異なることから、学校と協議しながら対応していきたい。(教育総務課)

○その他の質問項目

「身近なところに当たり前に芝生がある社会に向けて」

観光行政(まつり会館)について

山田 忠之 議員

問

①市で把握している本市の祭りの数②来客数の推移③祭りの価値および波及効果④熊谷まつり会館の設置について、それぞれ伺いたい。

答

①各地域で運営されているが、助成を行っている祭りは十六である。②祭り、スポーツ観戦、道の駅利用客などを含め、平成十六年が三百八十八万人、十七年が四百二十万人、十八年が四百二十五万人である。③歴史や伝統に裏打ちされた四季折々の各種祭りは、観光振興を図るうえからも、非常に重要と考えてい

る。また、祭りを中心として交流人口の拡大を図ることは、観光、商業の進展、イメージアップ、郷土意識や連帯意識の醸成といった地域の活性化の観点からも大きな役割を果たしている。④設置費用やランニングコストなどの課題を踏まえつつ、研究していく。(商業観光課)

○その他の質問項目

「姉妹都市について」

入札について

笠原 秀雄 議員

問

地元業者の経営安定のため、①設計価格等の積算では経費の高騰分に対処しているのか②下請業者の市内業者選定割合を定められないか③市内代理店の入札参加制限④地場企業育成の考え方について、それぞれ伺いたい。

答

①県の単価をもとに算出しており、単価は定期的に改定が行われているため、実勢価格に近いと認識している。②応札業者にとつて落札できるかが未確定の段階であり難しいと考える。③市内本店業者のみでは、業者数が確保できず競争性が保てないなどの問題点もあり、指名

業者選定等委員会の選定の中で対応したい。④市内業者優先を基本とし、また下請契約や建設資材の納入では、約款の趣旨を徹底し市内業者の選定に努めるように指導していきたい。(契約室)

○その他の質問項目

「あつさはれば熊谷流について」

仮称ムサントミヨの水の企画販売について

磯崎 修 議員

問

①環境省の名水百選の名水百選②「平成の名水百選」に選ばれた記念にこの水売り出すべきではないか③何か事業を行う予定はあるのか、それぞれ伺いたい。

答

①水環境保全の一層の推進を図ることを目的に、地域の生活に溶け込んでいる清澄な水環境の中で、特に地域住民等による主体的かつ持続的な水環境の保全活動が行われているものと定義されている。②飲料水としての水質管理や、ムサントミヨ保護団体への説明と理解、ポンプの管理者である県との調整等さまざまな課題を踏まえ研究していきたい。③観光協会

のホームページを活用し、全国発信するとともに、観光ガイドブック等での紹介では「平成の名水百選」を冠し、稀少生物の保護に配慮しながら観光モデルコースの設定を検討していきたい。(商業観光課)

○その他の質問項目

「ごみ収集運搬業務の民間委託の進捗状況と今後について」



平成の名水百選に選ばれた元荒川

体育施設の維持管理について

富岡 信吾 議員

問

①大里、江南体育施設の修繕費等の見直しについて②市と利用団体等がパートナーとなりグラウンドコンディションを良好に維持し